

議運理事に就任

山下雄平新聞

<発行元>
 山下雄平後援会
 〒840-0801
 佐賀県佐賀市駅前中央
 三丁目6-11
 TEL:0952-37-8290
 FAX:0952-37-8291



菅総理「地方への流れ」

菅義偉内閣総理大臣が就任して初の本格的な国会が十月二十六日に召集されました。菅総理は所信表明演説で「地方への人の流れをつくり、地方を活性化し、日本経済を浮上させる」と表明しました。私は参議院国会対策（国対）副委員長に留任するとともに、参議院議院運営委員会（議運）の理事も兼任することになりました。

議運は本会議を中心に国会運営全般を所管します。すべての法案が本会議にかけるので、国会の各委員会の進捗状

況を管理しつつ本会議で扱う優先順位を判断していきます。

今国会では法案七本と日英経済連携協定（EPA）が新たに審議されます。予防接種法改正案、被災者生活再建支援法改正案など重要法案が含まれています。

政府は新型コロナウイルスのワクチンについて、二〇二一年前半までに全国民分の確保を目指しています。予防疫種法改正案はワクチン接種を推奨し、費用は国が全額負担する内容です。健康被害が万が一発生した場合の損害を国が補償する枠組みも盛り込んでいます。

災害で住宅に被害が出た世帯に支援金を支給する「被災者生活再建支援法改正案」も成立が急がれます。

現在は家屋の被害が「大規模半壊」以上と認定された時だけ支援金の対象となっていますが、法改正案では新たに「中規模半壊」という分類

縦割り越え土砂撤去



9月の豪雨で筑後川系の早津江川に大量の土砂が堆積して、海苔漁師の方々が有明海に向けて船を出せない事態が起きました。

私は自民党の有明海再生プロジェクトチームで「岸近くの漁港区域は水産庁の支援策もあり浚渫する見通しが立っているものの、出航するのに不可欠な河川の中央部分にも土砂が大量に堆積しているが、ここは国土交通省の管轄水域で水産庁は手が出せないと言っている。一方で、国土交通省としては治水は問題がなく、漁業のために河道を掘削するという制度はないと説明している。海苔の漁期が迫っていて、省庁の縦割りの弊害で漁業が成り立たなくなってしまう。こうした問題は他の県でも起こり得る。早急に解決すべきだ」と訴えました。政府・与党を挙げた働きかけで、国や佐賀市などが浚渫して一定の航路を確保できました。

ただ、所管が国土交通省や水産庁など権限が入り組んでいて、抜本的な浚渫ができない水域は各地にあります。

政府・与党で行政の縦割りをなくしていくと共に、港湾や河川、道路などの国土強靱化をさらに進めていきたいと思っています。まずは国土強靱化の緊急対策の延長を求めています。

医療委次長に

菅内閣の発足に伴い、自民党の役員人事も行われました。自民党の医療政策を所管する医療委員

を設け、再建方法に応じ二十五万〜百万円を支給できるようになります。

菅内閣の発足に伴い、自民党の役員人事も行われました。自民党の医療政策を所管する医療委員

の委員長を務めていた福岡資暦参院議員は、厚生労働分野全般を担当する厚生労働部会長に就任されました。福岡議員が厚生労働部会長に就くのは二度目です。

後任の医療委員長には橋本岳・前厚生労働大臣が選ばれました。私は橋本新委員長を事務局次長としてお支えることになりました。

新型コロナウイルス対応は今後も続きます。未来に向けても健康で安心安全な生活が守られる社会を制度の面からつくっていきたいと思います。